

未来につながるやさしい暮らし

2025年度SDGs活動報告

コープかがわ SDGsレポート 2026



 生活協同組合
コープかがわ



CONTENTS

- ① コープかがわSDGs行動宣言
- ③ 2030年に向けた到達目標
- ⑤ 環境につながる
- ⑦ 安心につながる
- ⑨ 生きがいにつながる
- ⑪ 地域とつながる
- ⑬ 2025年度実績報告

コープかがわ SDGs 行動宣言

コープかがわは助け合いの気持ちを大切に
人と人がつながり合って暮らしをより良くしていくことをめざします。
これは「誰一人取り残さない」という SDGs（持続可能な開発目標）の
理念にも重なっており、達成に向けて
私たちらしく取り組みを強めていくことをここに宣言します。
この宣言によって組織全体で共通の課題認識を持ち
出来る事から具体的に行動に移します。
そして地域社会の皆様と一緒に持続可能な社会の実現をめざします。

コープかがわ
ターゲット 2030
つながりを
力に変えよう

環境につながる 豊かなくらしを守るために自然を大切にしよう

P5

CO₂ 排出量の削減・4R*

- ◆マイバッグ持参などを通してプラスチック削減に取り組みましょう
- ◆ゴミの削減のため、資源ゴミなどを分別してリサイクルしましょう
- ◆宅配のカタログ回収やウェブカタログ(eふれんず)を利用し、紙の削減に取り組みましょう

エシカル消費（誰かの笑顔につながるお買い物）

- ◆海や森を守り、環境に配慮した商品や持続可能な商品を選びましょう
- ◆寄付金付き商品の利用を通して、環境を守る活動を応援しましょう

食品ロス削減

- ◆「もったいない」を合言葉に、食品ロス削減やフードドライブに取り組みましょう
- ◆計画的なお買い物を意識して、くらしのあり方を見直しましょう
- ◆学習会や声の交流を通して、レシピ・保存法など食品ロス削減につながるアイデアを共有しましょう

生きがいにつながる 自分らしくいきいきとした生き方を見つけよう

P9

居場所づくり

- ◆宅配の班や店舗のコミュニティスペースなどを使って気軽に集える場を広げましょう

組合員活動

- ◆ふれんずクラブやおしゃべりパーティーなど、自主的な活動に参加して気の合う仲間とおしゃべりしましょう
- ◆エリア会の企画や、商品・くらしの交流会などに参加して楽しみましょう



*4R…リフューズ / 断る、リデュース / 減らす、リユース / 再利用、リサイクル / 再生利用

基本方針

私たちの強みを生かしてより良い「今」と「未来」に貢献します

視 点

- 1) 組合員さんと一緒に「地球と人にやさしい暮らし」を考え、実践を広げます
- 2) 誰一人取り残さない社会の実現をめざして、一人ひとりの組合員、職員を大切にします
- 3) 地球環境に配慮した事業を通して、CO₂ 排出量の削減に取り組みます
- 4) 協同組合間の協同や地域でのパートナーシップを大切にします

安心につながる 誰もが笑顔になれる未来をめざそう

P7

食の安全安心

- ◆商品の背景(社会・人)に目を向け、誰かの笑顔につながるお買い物をみんなですすめましょう
- ◆商品や活動を通して、食の安全や暮らしが豊かになる情報を学びましょう

平 和

- ◆子供たちの笑顔のために、募金活動や学習会などを通してユニセフ活動を応援しましょう
- ◆戦争の歴史や平和の大切さを、ピースアクションを通してみんなで伝えていきましょう

支援活動

- ◆様々な貧困がなくなり、誰もが健康で笑顔になれる支援活動を続けましょう
- ◆緊急募金や商品の購入などを通して、被災地を応援しましょう

地域とつながる みんなが幸せに暮らし続けられるしくみを共につくろう

P11

連 携

- ◆地域諸団体とともに、知恵や工夫を循環させ、より良い暮らしを作りましょう

地産地消

- ◆生産者とのつながりを大切に地元の商品を積極的に利用しましょう

くらしの見守り・たすけあい

- ◆支援が必要な人をみんなで見守り、安心して暮らし続けられるよう助け合いましょう



2030年に向けた到達目標

コープかがわ創立以来、組合員の願いを実現するために、宅配、店舗、共済、サービスなどの事業を展開してきました。それぞれの事業は組合員さん、お取引先、生産者さん、職員など多くの人の協力によって成り立っており、地域社会に豊かなつながりを育んできた歩みでもあります。これはSDGsが掲げる理念とも重なり、私たちの誇りでもあります。

組合員さんの暮らしに役立つ事業をさらに発展させるとともに、地球環境への負担をできるだけ減らせるよう、具体的に2030年に向けた目標を設定して取り組んでいきます。

組合員さんと一緒に取り組む目標

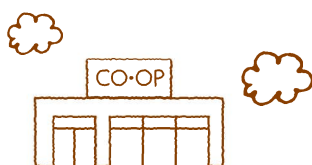
1 暮らしのあり方の見直し

- 4R（リフューズ / 断る、リデュース / 減らす、リユース / 再使用、リサイクル / 再生利用）をすすめてリサイクル回収量を 2022 年度比 102% にします。
- 環境に配慮したエシカル商品を普及し、エシカル品供給点数を 2022 年度比 110% にします。



2 つながりづくり

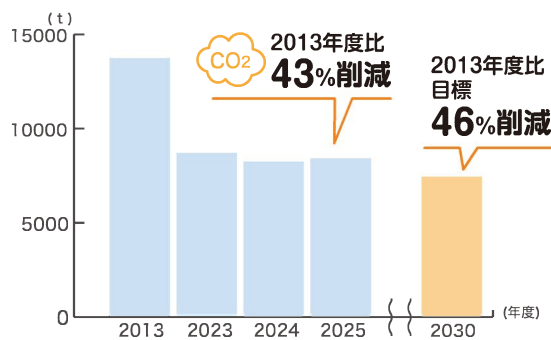
- 安心して暮らせるまちづくりに向け、行政や地域の諸団体と 2030 年までに 8 件の新たな連携した取り組みを行います。
- 居場所づくりや見守りなど、ひとりぼっちにならない地域社会づくりに貢献し、組合員活動参加人数を 20,000 人にします。(2022 年度 10,200 人)



事業として取り組む目標

【CO₂ 排出量の削減】

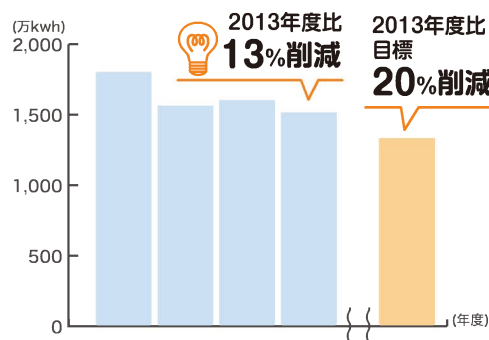
事業による CO₂ 排出量を
2030 年までに
2013 年度比 46% 削減します。
(日本政府の CO₂ 削減目標と同じです)



コープかがわのCO₂ 排出量

1 気候変動への対応

- 省エネ冷蔵ケース、LED 照明など設備の入れ替えや太陽光発電 (自家消費) を計画的に行い、電気使用量を 2013 年度比 20%削減します。
- EV 車 (電気自動車) の導入や配送コースの見直しを適宜行い、車両燃料を 2022 年度比 8%削減します。
- 業務上のペーパーレス化に取り組み、紙の使用枚数を 2022 年度比 29% 削減します。



コープかがわの電気使用量

2 商品・サービスの充実

- 全国の生協と一緒にエシカル関連商品の開発やお取引先と一緒に食品ロスを減らす研究を進め、少量パック商品を 76 商品見直し (開発) します。
- 高齢社会に向けて、くらしのお困りごとが解決できるようなサービスの研究を進め、シニア支援便・サービス事業利用者数を 2022 年度比 120%にします。



3 職員の働きがい創出

- 職員がやりがいを持って働けるように、教育制度を充実し、教育・研修参加者を 1,000 名に増やします。(2022 年度 610 人)
- 総労働時間の削減や働き方の選択制度など、労働環境の向上に取り組み、2022 年度比一人当残業時間を 50%削減します。



環境につながる

食べ物も資源も大切に、今ある自然を守りながら
こころ豊かな暮らしを続けられるよう私たちのくらしのあり方を見直しましょう。

フードドライブの取り組みとしてご家庭で余っている食品を持ち寄り有効利用につなげています

香川大学の学生プロジェクトSteepのみなさんと10月に高松市「食品ロス削減啓発キャンペーン」を行い、また、1月から2月にかけて全店舗、コステーションでフードドライブに取り組みました。今年度も家庭で使い切れない余剰食品をフードバンク香川を通じて支援を必要としている福祉団体や施設にお届けしました。

ご提供頂いた食品 **2,226点** **722kg**



参加した大学生の声

食品ロスや社会問題への取り組みについて、勉強になることが多く、私たちの呼びかけが少しでもお役に立てると嬉しいです。



コープ扇町のように



コープ栗林のように

エシカル消費（誰かの笑顔につながるお買い物）を呼びかけました

エシカルマークのPOPを作成して店舗レジに11月～12月案内しました。
12月に宅配にて担当者ニュースによるエシカル消費の案内をしました。

利用点数 **2024年度 1,900,425点** ▶ **2025年度 2,514,758点**
(前年比132.3%)



担当者ニュースのお返事より

環境に優しいこと頑張ってますね。認証マークの意味は知らなかったもので、これからは意識して買います。
高松市の組合員さん



担当者ニュース



店舗レジにて案内したPOP

少量パック商品の見直しや環境に優しい商品の導入をしました

お惣菜を中心に食品ロスを減らすために少量パック商品の見直しや新規開発に取り組みました。

新規導入商品数 **44品目**



生協へのメッセージより

家族が少ないため、各売り場での少量パックが大変助かっています。丸亀市の組合員さん



通常パック



少量パック



通常パック



少量パック

食品ロスの取り組みをしました

「もったいない」から生まれたコープ商品を、くらし応援で組合員さんに案内しました。取り扱い商品も増えています。

利用点数 2024年度 **14,878点** ▶ 2025年度 **20,004点** (前年比134.4%)



紙の削減に取り組みました

スクロールカタログの配布方法の変更

「宅配のカタログが多い」という声から必要な方だけに配布するよう変更をしました。

カタログ部数 2024年度 **70,000部/週** ▶ 2025年度 **35,000部/週** (前年比150%)



宅配端末システムの導入

配送指示書を紙からスマホに変更し、作業改善にもつながりました。



紙の指示書

宅配端末

ドライアイス削減に取り組みました

店舗、支所ココステーションにて、アイスチェンジャーを導入し、スノードライアスを削減しました。

スノードライアイス前年比 **62%**



※アイスチェンジャーとは
ドライアイスの代わりに冷凍温度帯を維持でき、
繰り返し使用できるもの。

太陽光パネル設置個所を増やし、 電力自家消費に取り組みました

コープ坂出、コープ一宮に新しく太陽光パネルを設置し、CO₂排出量削減のため電力の自家消費に取り組みました。

発電電力量 **86,989kwh**



コープ一宮の太陽光パネル

たくさんの善意をお寄せいただきました

店舗と宅配で様々な募金活動に取り組み、現地の方の支援に役立てていただきました。

コープかがわ全店にペットボトルキャップ回収器を設置しました。回収したペットボトルキャップはユニセフを通じて、経口ポリオワクチンの購入につながりました。



【みんなで取り組んだ募金】

・ユニセフ募金……………2,862,591円
(内、ハンドインハンド…77,286円)

令和7年大船渡市山林火災支援募金 ……1,496,548円

令和7年大分市佐賀関大規模火災支援募金 ……1,024,258円

【商品の利用を通じた応援募金】

・恩納村もずく基金…………… 124,649円
・伊平屋島美ら海応援基金…………… 32,419円

被災地のみなさんを応援しています 「つな♡のと」旅企画・炊き出し 能登支援

能登で被災された組合員さんを募集して「うどん打ち体験や金毘羅散策など癒しの旅」を開催しました。また、輪島市でうどんの炊き出しを行いました。



うどん打ち体験のようす



炊き出しのようす

認知症サポーター養成講座を開催しました

地域包括支援センターの方をお招きして、所属長対象に行い認知症への理解を深めました。



講座のようす

メーカーの方と交流を通じて商品について学びました

製造工場への見学とメーカーさんにお越しいたき学習会を開催しました。

こだわりや商品への思いを直接お聞きし、商品の良さを再確認することができました。

参加者の声

・工場内の徹底した衛生管理に感心しました。全社員が一丸となって規則を守っていかうとする姿が随所で見受けられ素晴らしいかったです。 メイシヨク工場見学参加 丸亀エリア組合員さん

・牛もつ鍋、国産合鴨鍋、ちゃんこ鍋を調理、試食しましたが牛もつと鴨の臭みがなくて家でも作りたい美味しい商品でした。 山彦学習会参加 中部エリア組合員さん



メイシヨク工場見学



中部エリア山彦学習会

平和について考える機会が広がりました



「すこし動けば未来は変わる」という想いを込めて 7 月 20 日にピースアクションリレー in かがわを開催しました。被爆・戦後 80 年ということで紺野美沙子さんの「星はみている」の朗読視聴を行い、平和について考える機会になりました。また、8 月 5 日には組合員さんと一緒に広島を訪れ、ピースアクション in ヒロシマに参加しました。

参加人数

ピースアクションリレー in かがわ 128名
ピースアクション in ヒロシマ 30名

ピースアクションリレー in かがわ・ピースキャラバン参加者の声

・平和というどうしても重く暗くなるイメージがありますが、未来に向かって明るく進むという感じでよかったです。

愛媛県の組合員さん

・戦後80年になるのですね。後世の方に語り継がれることを望みます。

観音寺市の組合員さん



ピースキャラバン
コープ香西

ピースアクションリレーinかがわ
7月20日 文化センター丸亀

ピースアクション in ヒロシマ参加したお子さんの声

・教科書で見るよりも実際に見た方がすごく迫力があって、心が苦しくなりました。

多度津町のお子さん



ピースアクションinヒロシマ
8月5日

* 絵碑とは

被爆者が爆心地の光景を描いた絵が陶板にされ広島市内の街頭に設置されています。今回の取組みに対してピースカンパから募金協力しました。

絵碑*

ヘルシーコープの学習会を開催しました

手軽に美味しく食べられる減塩商品の学習を行いました。

参加人数 75人



参加者の声

・減塩というおいしくないというイメージがありましたが、他のものでおいしさを出していける事が知れて良かったと思います。

高松市の組合員さん

・減塩みそ汁が思っていた以上においしかった。今までは見向きもなかった減塩商品にも目を向けようと思います。

丸亀市の組合員さん



学習会のようす

エリア会を中心に、各エリアで様々な活動や交流の場が広がりました

エリア会合同交流会を行いました

10月に上期の取組みの共有と下期に取り入れていきたい事をエリアを超えて交流しました。

参加人数 コープ郡家 33人
 コープ一宮 42人



参加者の声

他のエリアの方と交流できて楽しかったです。
メーカーさんに来てもらって学習会をしたり、店舗以外の場所で活動したりと色々な取組みを知ることができて、参加してよかったです。 丸亀エリア



エリア交流会・郡家



エリア交流会・一宮

小豆島でのグループ会がすすみました

グループ会メンバー主体で初めて学習会の企画をしました。

参加人数 38人



学習会のようす



参加者の声

学習会とても楽しかったです。メイショクさんから動画で製造過程の説明がありよくわかりました。
早速、購入して主人に食べさせたいと思います。 小豆島町の組合員さん

ふれんすクラブやおしゃべりパーティーを開催し、地域でのつながる場が広がりました

登録者数 ふれんすクラブ 2,399名(702クラブ)

参加人数 おしゃべりパーティー 12,735名(3,132か所)



エリア会合同企画

複数のエリアが合同で企画し、商品学習会や工場見学を実施しました。



「ナリス化粧品工場見学」
8月28日
参加人数:3エリア21人



「ニシカワパン学習会」
10月28日 コープ志度
参加人数:2エリア21人



コープかがわの店舗で、地域の様々な交流がひろがりました

コープ観音寺では、中高校生の来店も多く中高校生対象のスタンプカードを発行しました。



スタンプカード

コープの店舗集会室を利用して、手芸やダンスなどさまざまなサークル活動が広がりました。全店舗で70サークル活動しています。



サークル活動のようす

店舗の周年祭などに地域の学生や地元の踊り連の方による、よさこい踊りや阿波踊りで交流が深まりました。



阿波踊り



よさこい踊り

地域の子どものために何か役に立ちたいという思いから職員の知識を活かした護身術講座を店舗集会室で行いました。



講座のようす



店長の声

周年祭の時には、普段ご利用いただいているお礼も込めて地域のみなさまに喜んでいただくことで繋がりが深まりました。



参加者の声

親子で学べることで、家族でも共通認識ができ、安心に繋がりました。

高松市の組合員さん

職員がやりがいを持って働けるように、教育研修を実施しました

理念研修や店舗でのラッピング研修をはじめ、宅配の安全運転研修、担当者ニュース交流会など実施しました。

教育研修参加人数 **770名**



ラッピング研修報告書より

キャラメル包みはしたことがありましたが、合わせ目によって祝事・仏事がある事を初めて知りました。“わかる”と“できる”は違うので、実技の時間が多く勉強になりました。



ラッピング研修のようす



出発前確認のようす

地元プロスポーツチームとの連携企画を行いました

香川オリブガイナース、香川ファイブアローズの選手・スタッフのみなさんとコープかがわの組合員親子と一緒に身体を動かす健康づくり教室を開催しました。



参加したお子さんの声

普段は入れない室内練習場やブルペンで活動でき選手のみなさんからも優しくアドバイスをもらえとても楽しく運動できました。丸亀市のお子さん



健康づくり教室のようす



NPO 法人わははネットとの連携協定を結びました

高松市の讃岐おもちゃ美術館にて、毎月第四金曜日に離乳食・幼児食の「きらきらステップ」を試食をしています。



試食のようす



連携協定のようす

JA 香川県女性部とコープかがわエリア会メンバーで合同の防災学習会を開催しました

身の回りの物で災害時のトイレや常備しておく防災ポーチについて学びました。



防災学習会のようす

たかまつ子ども食堂ネットワークとの連携

地域ささえあい助成を活用し「もしもにつながるいつもの活動」をテーマに高松市子ども食堂ネットワークさんと一緒に、高松市の4店舗にて交流会を開催しました。



参加者の声

見えにくい方、聞こえにくい方の補助をする想定で水の中を歩く体験をしましたが、難しかったです。また、バケツリレーも声を出し合っている事の大切さを学びました。高松市の組合員さん



ここね屋島西町のようす

暮らしの中のお困りごとを「おたがいさま」の気持ちで支え合います

「おたがいさま」は、困っている利用者さんと誰かの役に立ちたい応援者さんをつなぎ、お互いに支えあう有償助け合いシステムです。



応援者さんの声

自分の空いた時間でできることをしています。高齢者の身の回りのお世話は昔の話で盛り上がりすぎて、楽しく活動させていただいています。高松市の組合員さん



応援者活動のようす

コープ栗林、コープ志度、コープ一宮でお買い物送迎カーの運行を開始しました

お買い物に不便を感じている高齢者の方を中心に自宅と店舗を送迎してお買い物支援を行うサービスで、コープ栗林で10月、コープ志度で2月、コープ一宮で3月から運行を開始しました。

コープ栗林・志度・一宮の利用登録者数 **129人**



利用者の声

今まで宅配を中心に利用していましたが、店舗でお刺身の3種盛りを買って帰ったら、主人が「今日は彩りがあっていいなあ」と喜んでくれました。また、一緒に乗っている方も同世代で楽しくおしゃべりしながら移動しています。 高松市の組合員さん



お買い物カーご利用のようす

国際協同組合年でさらに他協同組合との交流を深めました



国際協同組合年

香川大学で『協同組合概論』を開講しました

JA 香川県、香川大学生協と連携して香川大学にて『協同組合概論』を開講しました。学生の皆さんにとって協同組合について学ぶ機会になりました。



講座のようす

香川ファイブアローズの主催試合を JA 香川県と共同で開催しました

当日は 4,876 人と公式戦で過去最多の入場者となり、地域のみなさんに喜んでいただきました。



主催試合のようす

「かがわ協同組合連絡協議会」の協同のちからでできることに参加して他の協同組合のみなさんと交流を深めました

協同組合活動への理解を深めることで、協同組合の目的と役割を再確認できました。



協同組合学習交流会のようす

防災の基礎知識をつけることと、協同組合間で協力して取り組む大切さを学びました。



防災講座のようす

2025年度実績報告

コープかがわは、事業と活動の両面で地球温暖化防止や自然環境の保全、廃棄物の削減などの取り組みをすすめています。

組合員さんと一緒にすすめた取り組み実績

1 暮らしのあり方の見直し

■リサイクル活動

2,293 トン（前年比 99%）を回収しました。



■環境に配慮したエシカル商品

2,514,758 点（前年比 132.3%）のご利用がありました。

2025年度リサイクル実績

	宅配・店舗				宅配のみ		店舗のみ					
回収品目	商品カタログ・チラシ・OCR 注文書など	牛乳パック	卵パック	アルミ缶	個人仕分け袋	エコキャップ (ペットボトル)	スチール缶	食品トレー (白・柄)	食品トレー (透明)	ペットボトル	廃食油	古紙 (新聞紙・雑誌)
使用用途	上質紙・コピー用紙など	トイレトペーパーなどの原料	固形燃料 (rpf) の原料	アルミ製品の原料	プラスチック製品の原料	プラスチック製品の原料	スチール (鉄板) の原料	食品トレー (白・柄)	食品トレー (透明)	ペットボトル・プラスチック製品の原料	工業製品 (石鹸・クリームなど) の原料	新聞
主なリサイクル工場	大分製紙 (大分県)	大分製紙 (大分県)	エムケーインテクト (高松市)	伸路工業 (兵庫県)	ダイハツ九州 (福岡県)	ダイハツ九州 (福岡県)	光洋産業 (坂出市)	エフビコ (広島県)	ダイハツ九州 (福岡県)	岸化学 (徳島県) 他	大分製紙 (大分県) 他	
回収量 kg (前年比)	1,791,099 (95%)	17,025 (84%)	12,769 (88%)	25,711 (83%)	8,481 (98%)	5,103 (82%)	4,159 (87%)	37,666 (86%)	49,620 (96%)	8,202 (101%)	65,204 (104%)	

2 つながりづくり

■行政や地域の諸団体と連携した取り組み

2025年度に実施した新たな取り組み

- 地元のプロスポーツチームと連携した健康づくり教室の開催
- 高松子ども食堂ネットワークとの連携
- NPO 法人わははネットとの連携協定

■組合員活動参加人数

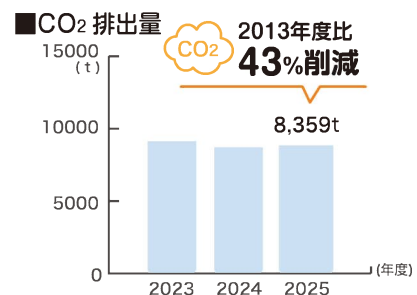
43,233 名



事業における取り組み実績

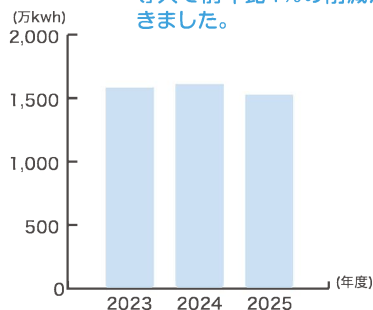
【CO₂ 排出量の削減】

コープかがわの事業による CO₂ 排出量：8,359t
2013 年度比 43%削減が図れました。

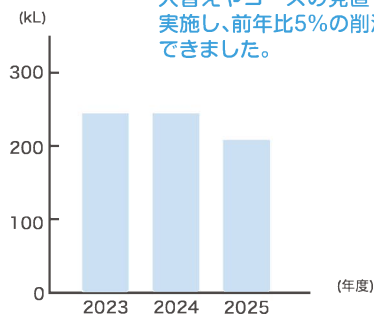


1 気候変動への対応

■電気使用量 電気使用量は、省エネ冷ケースの入れ替えや太陽光発電の導入で前年比4%の削減ができました。



■宅配車両燃料 宅配車両燃料は配達箇所が増える中、計画的に新車への入れ替えやコースの見直しを実施し、前年比5%の削減ができました。



■紙の使用枚数(本部) 本部でのペーパーレスを推進し、モニター会議や請求書などの電子化を進め前年比7%の削減ができました。

2 商品・サービスの充実

■少量パック商品の見直し(開発)

お取引先と一緒に食品ロス削減に向け、少量パック商品を 44 品目見直し(開発)しました。

・生協の唐揚げ 2個(通常商品6~8個) ・山いもとろ〜り焼 2切(通常商品6切) ・瀬戸の鯖みそ漬け1切(通常商品2切) など

■地元の食材を使った商品開発

産直赤たまご、美し牛乳などを使用したクッキーシュークリームを開発しました。

■高齢者支援

くらしのお困りごとへの支援として夕食宅配、シニア支援便、サービス事業を紹介しました。

【夕食宅配】利用人数1,506名(前年比99.1%)

月~金曜日毎日違うおかずをご自宅までお届けしています。また、店舗にて味を確かめられるおためし利用を始めました。



【シニア支援便】利用人数7,428名(前年比107%)

65歳以上の一人暮らし、二人暮らしの世帯もしくは運転免許自主返納者の方を対象に、個人別宅配訪問手数料の割引支援を行っています。

【生活サービス事業】年間利用者4,414名(前年比103%)

日常のお困りごとや住まいのトラブルなどご相談いただき、信頼できるお取引先を紹介しています。

(サービスの一例)

シロアリ駆除、水のトラブル、ハウスクリーニング、住まいの修繕など



3 職員の働きがい創出

- ・職員がやりがいを持って働けるように、教育・研修を実施し 770 名(前年比 77%) 参加しました。
- ・一人当残業時間は前年比 102%と増加しました。

環境
につながる



安心
につながる



生きがい
につながる



地域
につながる



SDGs レポート発行にあたって ~ほんの少し、くらしまわりを意識してみる~

今回、2025年度SDGs活動報告を発行致しました。本レポートでは、持続可能な社会の実現に向けたコープかがわの取り組みを振り返ると共に、2030年に向けた到達目標として、組合員さんと一緒に取り組む内容を示しております。

私たちは「未来につながるやさしい暮らし」をメインテーマとし、環境への配慮や、誰もが安心して集える居場所づくりなど、様々な活動に取り組んでまいりました。おかげさまで、コープかがわは創立60周年という大きな節目の年を迎えます。今年のトピックスは、直島町に待望の新しいコープのお店をオープンできたことです。こうした歩みを進めることができるのも、日頃からコープを支えてくださる組合員の皆さま、そして地域の方々の温かいご協力の賜物です。心より感謝を申し上げます。

組合員の皆さんの毎日のくらしの中で、ほんの少しSDGsのことを考えて行動していただくこと。そのお一人おひとりの「少しの行動」が集まれば、香川県は、そして皆さまご自身の住むエリアは、きっともっと素敵に変わっていくと私は信じています。SDGsの目標達成に向けて、これからも一緒に、できることから続けていきたいと思います。引き続きのご協力を宜しくお願い致します。



生活協同組合コープかがわ
理事長 亀井 愛知

